



みやぎのスポーツを楽しくボランティア

SVマンスリーニュース



このニュースはSVのHPでもみられます <http://www.miyagi-sports.net/sv2004/>

2006年1月通算第15号

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りいたします。

2004年9月に発足したSV2004にとって昨年は、はじめてのフルでの一年を通じての活動となりました。多くの会員、及び活動に賛同しご協力いただいたみなさんによって、おかげさまで大きなステップをふむことができました。SVとしての年度は3月までですが、よりいっそう楽しくをモットーに活動していきたいと思っております。本年もよろしくお祈りいたします。

SV2004代表理事 泉田 和雄

【2005年の主な活動】

日本初のプロ野球ボランティア組織立ち上げサポート プロバスケットボール・ボランティア立ち上げサポート
県内のスポーツボランティア組織と連携した日本代表戦サポート 泉ヶ岳でのアウトドアスポーツボランティア参加
SVとして仙台スタジアムまつり参加 宮城スタジアムイベントとの連携の強化（代表戦・宮城スタジアムカップなど）
年間を通じてのスポーツボランティア講座の開催



新年おめでとうございます。昨年中は多大のご支援をいただきまして、心から御礼申し上げます。
東北待望の新球団としてスタートしたばかりの「楽天イーグルス」にとって、この一年、地域をあげての熱いご期待と応援は心強い支えとなりました。皆様と共有したたくさんの感動と夢は何にも代えがたい大きな喜びとなりました。
今シーズンは勝利への意欲新たに、さらに感動と夢あふれる楽しい野球をお届けする決意です。一層のご声援をよろしくお祈りいたします。
皆様にとっても幸多い年でありますよう、お祈り申し上げます。

株式会社 楽天野球団 代表取締役社長 島田 亨



昨年中はたいへんお世話になり深く御礼申し上げます。

bjリーグ「仙台89ERS(エイティナイナーズ)」は、日本のバスケットボールの更なる発展と地域の活性化及びスポーツ振興を目指して更に努力を重ねて参ります。

どうか今年も皆様のご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

株式会社 仙台スポーツリンク 代表取締役 中村 彰久

SV2004 設立から3年目を迎える今年ドイツW杯の年です。世界最大のイベントといわれ日本中が沸いた、あの日韓W杯からすでに4年が経過しました。みやぎ・仙台のスポーツシーンにとって、日韓W杯は、直接あるいは間接的に非常に多くの県民、市民が、真に「自発的な」(ボランティアな)意識で関わった、みやぎ・仙台最大のスポーツイベントでありました。あれから4年、みやぎ・仙台は東北だけではなく日本全体としても、スポーツイベントの主要開催地としてゆるぎない地位を築いたといっても過言ではありません。しかし、スポーツの「する」「みる」という部分が急成長した反面、「支える」部分が、そっくり、この4年置いてきぼりになっている感じがします。言い換えると、みやぎ・仙台はスポーツボランティアの量的な部分に関していえば、2002年までに、ある一定の目標は達したものと考えることができますが、質的な向上は、まだこれから、という段階と思われる。今年、このスポーツボランティアの質的な向上を目指して、ボランティアコーディネーターやボランティアリーダーの育成を重点的に実施する必要があると個人的には思っています。SV2004 会員だけでなく、みやぎ・仙台のスポーツシーンに関わるすべてのかたがたの、倍旧のご支援とご協力を切に願う所です。



SV2004副理事 村松 淳司

環境班

SV設立当初のテーマで環境問題は個人的に是非にでも進めていきたいものでした。イベントのなかで来場者や参加者が「環境に目が行くチャンス」、そんなものが出来ればいいな、の気持ちが出発点で、僅か4人のグループでしたが、当初からハンドブック作成、ブース設定のノウハウと言う二つの目的が設定されて進んでいきました。すぐに若い仲間も増えて、会合が重ねられて行きましたが、一方で地道な活動とは裏腹に、「イベントが成功して評価される主催者」、「環境活動の具体的な成果、を目標とする団体」のずれが、今年終了して行く



研修班

2005年は「みやぎ・NPO夢ファンド」の助成を受けて、2005年6月から月1回位のペースで、「スポーツボランティア講座」を開催してきました。今後は3月まで毎月開催する予定です。(すごい)

研修は基礎講座、リーダー研修(一般)、リーダー研修(会員)の3部構成で行っています。研修のときは受講カードをお忘れなく! 今年も、研修を通してスポーツを支える仲間を一人でも増やすと共に、スポーツを支える人の質の向上を目指して、研修を盛り上げていきましょう。

SV2004研修班 リーダー 斉藤 千枝子



仙台CARESにも参加しました

交流担当



05年2月、記念すべき第一回目は雪の山形あったかサミットの開催、そばと漬物と納豆汁と日本酒と温泉が良かったです。8月は仙山芋煮合戦、牛醤油味と豚味噌味の対決は、お腹一杯で引き分け、玉こんにゃくや定義三角揚げなども加わって、郷土色豊かな交流会でした。11月はホームタウンサミット in 大阪長居、2日目のサッカーゆかりの地視察のみ参加しました。大阪のまちの実態を見学できて大変興味深く楽しかったです。

そして12月、フリートークと忘年会有りました。大雪でフリートークのお客さん来られるかなと心配しましたが、笑いも飛び出すアットホームな会が出来ました。忘年会は2時間で短めだったけど、すばっとまとまってこれまた和めました。交流担当って、結局飲んでばっかのところにおいてしまい、面目ない感じですが、また2006年も、やっぱり飲んで楽しんで鬱憤晴らしてというだけでもいいかななんて思っています

SV2004交流担当 小野 枝美子

89ERS班

ベガルタ仙台、楽天イーグルス、そして第3のプロスポーツとしてバスケットボールの仙台89ERSが昨年開幕しました。10勝6敗で3位(1月14日現在)です。ベガルタや楽天が仙台のボランティアを育成しているように89ERSでも仙台のボランティアの裾野を広げ、さらに仙台をボランティアの街としていきたいです。個人的な抱負は学生のボランティア参加の拡大とお客さんにとって観戦しやすい環境作りです。

SV200489ERS班 リーダー 佐藤 司

トピック

SV活動報告(12月)

- 3日(土) 89ERSのぼり取り付けサポート開始
- 6日(火) 環境班打合せ (3名参加)
- 7日(水) みやぎNPO夢ファンド中間報告書提出
- 8日(木) MELONエコプロデュース定例会
- 13日(火) 研修班打合せ (5名参加)
- 14日(水) 忘年会打合せ (3名参加)
- 17日(土) 東京・甲府ボランティア来仙
- 18日(日) 定例会・フリートークフェスタ・忘年会
 - 定例会 18名参加
 - フリートーク 61名参加
 - 忘年会 41名参加

会員募集中!

自主企画も含めたSV活動全般に参加する正会員とボランティア活動のみを行う準会員・活動趣旨に賛同するサポート会員があります

【入会方法】

正会員…年会費3千円 準会員…年会費200円 サポート会員…年会費2千円 (下記振込みでご協力下さい)
 お支払い方法…正会員は郵便振込み 郵便口座 18190-25930651 SV2004まで(振込み料はご負担願います)
 準会員は郵便切手を200円分同封にて下記住所にお送り下さい。(郵送料は別途ご負担願います)
 申し込み先 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-8-15 市民活動サポートセンター SV2004
 レターケースNO.50 (必ずレターケースNOをご記入ください)
 お問い合わせ 電話 090-2360-2641 メール izumita@dm.mbn.or.jp